

問題 その8 焼き物のうつわに無数に細かい線。
これなんだ？
次の二つの中からえらんでね！

1. おろし目

第1回の挑戦で出たから間違いない？

2. お茶をたてたあと

シャツ、シャツ、シャ、シャ・・・

ヒント これは青磁（せいじ）っていう高価な
焼き物です。



2. お茶をたてたあと

ピンポン、ピンポン、ピンポーン！！

せいかい！よくわかったね🌟🌟🌟

みんなは「茶の湯」を知っているかな？「茶の湯」でお茶をたてるときは、ちゃせん（茶筌）という道具を使うね。お茶の葉を粉にした抹茶（まっちゃ）を茶碗に入れ、お湯をそそぎ、ちゃせんで作法にしたがって混ぜるんだよね。そのとき、茶碗にちゃせんの先があたって細かいキズがつくんだ。それが細かい線になるんだよ。

右の写真はちゃせんの見本。竹を細かくさいて、先をまるませてあるんだけど、その先端は薄くてするどいね。

※浦和区・浦和御殿（うらわごてん）出土 青磁碗（せいじわん）。 12世紀後半。



昭和50年代のちゃせん
※さいたま考古はかせ1号の家でみつかった「ちゃちゃせん」だよ

あれ？浦和御殿って、12世紀のもの？12世紀っていえば、平安時代の終わりのころ。源氏（げんじ）や平氏（へいし）などの武士が力をもってきた時代よ。浦和御殿は徳川家康の時代、戦国時代の終わりから江戸時代のはじめのころのものじゃなかった？16世紀の末から17世紀のはじめだから、400年以上も年代がちがうぞ！？・・・そう思った君、よくきづいたね🌟。くわしくは、「かいせつ」をみてね！